

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会主催
2015年2・11信教の自由セミナー
《関東地区集会》

～この国における信教の自由～

私たちの問題意識のルーツを問う



講師 ^{ちえ} ^{そんえ} 崔善愛さん

宝塚生まれ、北九州市の小倉で育った在日2.5世。
愛知県立芸術大学ピアノ科および同大学大学院修了。
外国人登録の指紋押捺拒否、最高裁まで闘う。
また同時期、指紋押捺拒否を理由に再入国不許可となる。
1986年 JNAC(日北米キリスト教協議会)より奨学金を得て、米国
インディアナ大学大学院に3年間留学。世界的巨匠ジョルジュ・
シュベック氏にピアノの指導を受け、ヤーノシュ・シュタルケル
(vc)、ジョセフ・ギンゴルド(vn)、ドゥビンスキー夫妻(ボロディン・ト
リオ)の下で研鑽を積んだ。
二つの裁判を最高裁まで闘うが、指紋裁判は免訴、再入国裁判
は敗訴、永住権を奪われる。しかし、1999年参議院法務委員会
に参考人として招かれ意見陳述、その結果永住権の原状回復を
成し遂げた。音楽を通して平和の尊さを語るピアニストとして注目
されている。
現在、恵泉女学園非常勤講師。

CD

「ZAL」(2005年)、「Piano, my Identity」(2009年)

著書

『自分の国を問いつづけて』(岩波ブックレット)

『父とショパン』(影書房)

『ショパン～花束の中に隠された大砲』(岩波ジュニア新書)

講師からの一言

「戦後70年の間、見たくない歴史を消し去ろうとする勢力はますます大きくなり、物事の「ルーツ」が見えなくなっています。君が代問題、靖国神社参拝、集団的自衛権の行使と戦争の足音が聴こえる今、戦争が始まるのをじっと待っているわけにはいきません。平和のために、さらに声を響かせましょう。」

日時 2015年2月11日(水・休) 10:30～12:30

会場

椎名町教会

小林伊佐美師

東京都豊島区南長崎4-2-6
電話:03-3951-1039

都営大江戸線 落合南長崎駅
A2出口より、徒歩5分

※当日は、席上献金があります。
お問い合わせは椎名町教会
小林まで。

